

第36回管理栄養士国試対策模擬試験 「かんもし」的中問題*



2022年「かんもし」から、**96問** 的中しました！

* 的中問題とは、国試問題に対して①正答肢と内容が一致した選択肢を含む問題、②誤答肢と内容が一致した選択肢を2肢以上含む問題としています。

的中問題数		
第1回	33問	合計 96問
第2回	28問	
第3回	35問	

2022年かんもしの問題

第2回問題6

- 身体活動・運動に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 身体活動・運動には、メンタルヘルスの改善効果は認められない。
 - (2) 日常生活において18～64歳では、3メッツ以上の身体活動を週に23メッツ・時行うことが推奨されている。〔○〕
 - (3) 健康日本21（第二次）の「日常生活における歩数の増加」は、目標達成している。
 - (4) 成人女性における「運動習慣のある者」の割合は、この10年で増加している。
 - (5) 子どもは座位時間が長いほうが、健康によい。

第2回問題16

- 世界保健機関（WHO）に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 主な活動資金は、医薬品を販売して得た利益である。
 - (2) アルマ・アタ宣言では、ヘルスプロモーションの考えを提唱した。
 - (3) たばこ規制枠組条約（FCTC）では、たばこの広告を禁止している。〔○〕
 - (4) 活動により、世界からポリオが根絶された。
 - (5) ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）達成のために、医療への物理的アクセスを最優先している。

第2回問題8

- がんに関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 肝がんの主な発生要因は、ヘリコバクター・ピロリ菌感染である。
 - (2) 男性で最も死亡率が高いがんは、大腸がんである。
 - (3) 胃がんの年齢調整死亡率は、増加傾向にある。
 - (4) 法律に基づく肺がん検診は、市町村が実施する。〔○〕
 - (5) がん対策推進計画は、市町村が策定する。

第3回問題13

- 保健所に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 老人保健法に基づいて設置されている。
 - (2) 設置数は、市町村保健センターよりも多い。
 - (3) 所長は、原則保健師でなければならない。
 - (4) 栄養の改善は、事業の対象外である。
 - (5) 人口動態統計に関する業務を行う。〔○〕

第2回問題12

- 医療計画に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。
- (1) 医療圏は、各市町村が各地域の医療状況を踏まえて設定する。
 - (2) 二次医療圏とは、予防から入院までの一般的な保健医療を提供する医療圏をいう。〔○〕
 - (3) 医療計画は、一次医療圏を中心に立案される。
 - (4) 医療計画に定める5疾病には、脂質異常症が含まれる。
 - (5) 医療法における病院とは、入院可能な病床数が1床以上の医療施設をいう。

第1回問題15

- 介護保険法に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。
- (1) 介護保険サービスの自己負担額は、一律1割である。
 - (2) 介護保険の第1号被保険者とは、40～64歳の被保険者をいう。
 - (3) 介護保険では、介護予防に関する給付がある。〔○〕
 - (4) 介護保険の利用者は、介護サービスを選択できない。
 - (5) 手すりの取付けの住宅改修費は、介護保険の給付対象外である。

第36回(2022年)管理栄養士国家試験問題

問題7

- 「健康づくりのための身体活動基準 2013」の内容に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 身体活動量の増加でリスクを低減できるものとして、認知症は含まれない。
 - (2) 身体活動と運動を合わせて、生活活動と定義している。
 - (3) 18～64歳においては、3メッツ以上の身体活動を毎日60分、週に10メッツ・時行うことが推奨されている。
 - (4) 65歳以上においては、強度を問わず、身体活動を毎日100分以上行うことが推奨されている。
 - (5) 身体活動を推進するための社会環境整備には、職場づくりについての視点は含まれない。

※本問は解なし

問題8

- 喫煙に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 特定保健指導対象者の選定・階層化の項目として、喫煙の有無は考慮されていない。
 - (2) WHOのたばこ規制枠組条約（FCTC）には、たばこの価格政策が含まれる。〔○〕
 - (3) 健康増進法に基づく、多数の者が利用する施設等における喫煙の禁止等に関して、罰則規定は設けられていない。
 - (4) 35歳以上の者に対する禁煙治療が公的医療保険の適用となる条件に、プリンクマン指数は含まれない。
 - (5) 健康日本21（第二次）において、COPDの死亡率の減少が目標になっている。

問題9

- わが国のがん（悪性新生物）に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 2000年以降、がんの年齢調整死亡率は増加傾向にある。
 - (2) 全国がん登録は、がん死亡の全数把握を目的としている。
 - (3) 健康増進法に基づいて実施されるがん検診は、都道府県の事業である。
 - (4) 2019年国民生活基礎調査によると、乳がん検診の受診率は60%を超えた。
 - (5) 都道府県は、がん対策推進計画を策定しなければならない。〔○〕

問題12

- 地域保健に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 保健所は、医療法に基づいて設置されている。
 - (2) 都道府県型の保健所は、800か所以上ある。
 - (3) 市町村保健センターは、広域的、専門的かつ技術的拠点と位置づけられている。
 - (4) 医師以外の者も、保健所長になることができる。〔○〕
 - (5) 環境衛生の監視は、市町村保健センターの業務である。

問題13

- わが国の医療計画に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 地域保健法に基づいて策定される。
 - (2) 市町村単位で策定される。
 - (3) 「がん」、「脳卒中」、「心筋梗塞等の心血管疾患」、「糖尿病」、「精神疾患」の5疾病の治療と予防に係る事業が含まれる。〔○〕
 - (4) 災害時における医療の確保は事業計画に含まれない。
 - (5) 三次医療圏は、感染症病床の整備を図るべき地域的単位として定義されている。

問題14

- 介護保険制度に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。
- (1) 「要介護2」は、予防給付の対象となる。
 - (2) 利用者が自らの意思に基づいて、利用するサービスを選択し決定することができる。〔○〕
 - (3) 要介護認定は、介護支援専門員が行う。
 - (4) 施設サービスは、予防給付により行われる。
 - (5) 通所介護（デイサービス）は、施設サービスに含まれる。

2022 年かんもしの問題	第 36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題
第 1 回問題 14 母子保健に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。 (1) 新生児マススクリーニングは、市町村が実施主体となって行われる。 (2) 体重が 2,500 g 未満の新生児が出生した場合、市町村への届出が必要となる。 (3) 母子健康手帳は、都道府県より交付される。 (4) 妊娠の届出は、戸籍法により義務づけられている。 (5) 乳幼児への健康診査は、6 か月児と 3 歳児に実施する義務がある。	問題 15 母子保健に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 母子健康手帳は、児の出生届出時に交付される。 (2) 母子健康手帳には、WHO の定めた身体発育曲線が用いられている。 (3) 未熟児に対する養育医療の給付は、市町村が行う。 (4) 先天性代謝異常等検査は、1 歳 6 か月児健康診査で実施される。 (5) 歯・口腔の診査は、3 歳児健康診査から開始される。
第 3 回問題 19 核酸の構造と機能に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) チミンは、RNA を構成する塩基である。 (2) 成熟 mRNA には、イントロンが含まれる。 (3) tRNA (転移 RNA) は、アミノ酸を結合する。 (4) 開始コドンは、3 種類ある。 (5) シトシンは、尿酸に分解される。	問題 19 ヒトの mRNA に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 核小体で生成される。 (2) チミンを含む。 (3) コドンをもつ。 (4) プロモーター領域をもつ。 (5) mRNA の遺伝情報は、核内で翻訳される。
第 1 回問題 19 生体エネルギーと代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 嫌氣的解糖では、1 分子のグルコースから 38 分子の ATP を生じる。 (2) ATP は、同化の過程で産生される。 (3) 基質レベルのリン酸化は、クエン酸回路でみられる。 (4) AMP は、高エネルギーリン酸化合物である。 (5) 脱共役たんぱく質 (UCP) は、ATP 合成を促進する。	問題 20 生体エネルギーと代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 電子伝達系は、コエンザイム A (CoA) を含む。 (2) 電子伝達系では、二酸化炭素が産生される。 (3) 脱共役たんぱく質 (UCP) は、熱産生を抑制する。 (4) ATP 合成酵素は、基質レベルのリン酸化を触媒する。 (5) クレアチンリン酸は、高エネルギーリン酸化合物である。
第 2 回問題 70 栄養素の吸収に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) トリグリセリドの加水分解物は、能動輸送により吸収される。 (2) フルクトースは、輸送体を介して吸収される。 (3) アミノ酸とジペプチドは、同じ輸送体を介して吸収される。 (4) 見かけの消化吸収率は、真の消化吸収率より高い。 (5) 吸収された中鎖脂肪酸は、リンパ管を介して運ばれる。	問題 21 脂質の代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) アラキドン酸は、一価不飽和脂肪酸である。 (2) オレイン酸は、体内で合成できない。 (3) 腸管から吸収された中鎖脂肪酸は、門脈に入る。 (4) キロミクロンは、肝臓から分泌される。 (5) LDL は、HDL から生成される。
第 3 回問題 23 疾患に伴う変化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 良性腫瘍の増殖様式は、浸潤性である。 (2) アポトーシスは、プログラムされた細胞死をいう。 (3) 過形成では、細胞の容積が増大する。 (4) 浮腫は、炎症の 4 徴候に含まれる。 (5) 喫煙により、気管支は円柱上皮化をきたす。	問題 23 炎症と腫瘍に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 肥大は、炎症の徴候に含まれる。 (2) 線維化は、炎症の慢性期より急性期で著しい。 (3) 肉芽腫は、良性腫瘍である。 (4) 肉腫は、上皮性腫瘍である。 (5) 悪性腫瘍は、浸潤性に増殖する。
第 2 回問題 24 症候に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 喀血は、上部消化管からの出血である。 (2) チアノーゼは、貧血により出現する。 (3) 浮腫は、血管透過性の低下により出現する。 (4) 黄疸は、血中ビリルビンの増加により出現する。 (5) ショック状態では、血圧が上昇する。	問題 24 症候に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ショックでは、血圧が上昇している。 (2) JCS (Japan Coma Scale) は、呼吸機能の指標である。 (3) チアノーゼは、血中還元ヘモグロビン濃度が低下した時にみられる。 (4) 吐血は、気道からの出血である。 (5) 黄疸は、血中ビリルビン濃度の上昇による。
第 2 回問題 25 栄養・代謝に関わるホルモンに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ガストリンは、ペプシノーゲンの分泌を抑制する。 (2) グレリンは、脂肪細胞から分泌される。 (3) セクレチンは、胆汁の分泌を促進する。 (4) グルカゴンは、血糖値を低下させる。 (5) インクレチンは、インスリン分泌を促進する。	問題 26 栄養・代謝に関する生理活性物質とその働きの組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 成長ホルモン —— 血糖低下 (2) グレリン —— 摂食抑制 (3) ガストリン —— 下部食道括約筋弛緩 (4) インスリン —— グリコーゲン分解 (5) アドレナリン —— 脂肪分解
第 2 回問題 69 栄養素の消化と吸収に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) でんぷんの消化酵素は、胃に分泌される。 (2) 膵リパーゼは、トリグリセリドの乳化に働く。 (3) トリプシノーゲンは、エンテロペプチダーゼにより活性化される。 (4) ペプシンは、エキソ型のたんぱく質分解酵素である。 (5) 胆汁酸は、空腸で再吸収される。	問題 27 消化器系に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 味覚は、三叉神経により伝えられる。 (2) 食道は、分節運動により食べ物を胃に運ぶ。 (3) 胃酸分泌は、セクレチンにより促進される。 (4) 胆汁酸は、主に回腸で吸収される。 (5) 排便の中枢は、腰髄にある。
第 2 回問題 29 血管障害を伴う疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) アテローム血管性脳梗塞は、症状が急激に現れる。 (2) 肺塞栓は、下肢深部静脈血栓症により生じる。 (3) ラクナ梗塞は、脳動脈瘤により生じる脳血管障害である。 (4) 反復する一過性脳虚血発作は、脳出血の前にみられる。 (5) くも膜下出血では、頭痛を示すことはまれである。	問題 30 循環器疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 仮面高血圧では、家庭血圧は正常である。 (2) 狭心症では、心筋壊死が生じる。 (3) 深部静脈血栓症は、肺塞栓のリスク因子である。 (4) 右心不全では、肺うっ血が生じる。 (5) ラクナ梗塞は、太い血管の閉塞による脳梗塞である。

第 2 回問題 31

ホルモン分泌の調節機構に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) オキシトシンは、下垂体前葉から分泌される。
- (2) 副腎皮質刺激ホルモン (ACTH) は、コルチゾールの分泌を抑制する。
- (3) カルシトニン は、血清カルシウム濃度を上昇させる。
- (4) 副甲状腺ホルモン (PTH) は、リンの再吸収を抑制する。〔○〕
- (5) ノルアドレナリンは、副腎皮質から分泌される。

第 2 回問題 32

内分泌疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) パセドウ病では、徐脈がみられる。
- (2) 橋本病は、血清甲状腺刺激ホルモン (TSH) 濃度が低下する。
- (3) クッシング症候群では、コルチゾールの分泌が低下する。
- (4) 原発性アルドステロン症では、低カリウム血症がみられる。〔○〕
- (5) 褐色細胞腫では、低血糖がみられる。

第 3 回問題 135

妊娠 24 週 (妊娠中期) の妊婦、28 歳。身長 160 cm、体重 55 kg、BMI 21.5 kg/m²、標準体重 56 kg、妊娠前体重 51 kg。妊娠糖尿病と診断された。この妊婦の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 空腹時血糖値は、140 mg/dL 未満を目標とする。
- (2) エネルギー摂取量は、1,680 kcal/日とする。
- (3) たんぱく質摂取量は、20%E までとする。〔○〕
- (4) 血糖コントロール不良時は、1 回当たりの食事量を増やす。
- (5) α-グルコシダーゼ阻害薬が治療薬として用いられる。

第 1 回問題 39

貧血に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 鉄欠乏性貧血では、不飽和鉄結合能 (UIBC) が低下する。
- (2) 溶血性貧血では、血中ハプトグロビン値が上昇する。
- (3) 再生不良性貧血では、白血球数が増加する。
- (4) 巨赤芽球性貧血では、平均赤血球容積 (MCV) が 80 fL 未満となる。
- (5) 腎性貧血では、エリスロポエチン産生の低下がみられる。〔○〕

第 1 回問題 40

免疫に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 即時型アレルギーに関与する抗体は、IgM である。
- (2) 乳汁に含まれる抗体は、IgG である。
- (3) 血清中に最も多く含まれる抗体は、IgA である。
- (4) マクロファージは、抗原提示細胞である。〔○〕
- (5) 形質細胞は、ヒスタミンを産生する。

第 1 回問題 41

自己免疫疾患とその特徴的な症候の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 関節リウマチ ————— 蝶形紅斑
- (2) 強皮症 ————— 甲状腺機能亢進
- (3) 重症筋無力症 ————— レイノー現象
- (4) シェーグレン症候群 ————— 唾液分泌量増加
- (5) 全身性エリテマトーデス (SLE) ——— 日光過敏症 〔○〕

第 3 回問題 24

臨床検査に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) PCR (ポリメラーゼ連鎖反応) 法とは、特定の DNA を人工的に増殖させて検査する方法である。
- (2) MRI (核磁気共鳴画像) 検査では、放射線被曝がある。
- (3) CT (コンピュータ断層撮影) 検査は、身体の内部構造を観察するのに適している。〔○〕
- (4) 心電図の P 波は、心室の興奮を反映している。
- (5) 超音波検査は、妊婦には用いることができない。

第 1 回問題 49

食品中のたんぱく質の変化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) メレンゲは、卵白中のたんぱく質を熱変性させてつくられる。
- (2) ヨーグルトは、乳清たんぱく質を酸変性させてつくられる。
- (3) グルコノデルタラクトンは、豆乳中のたんぱく質を酸変性させる。〔○〕
- (4) ナチュラルチーズの製造では、αs-カゼインが加水分解されてカードができる。
- (5) 高野豆腐は、豆腐のたんぱく質を熱変性させてつくられる。

問題 32

腎臓に作用するホルモンに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) バソプレシンは、水の再吸収を抑制する。
- (2) カルシトニン は、カルシウムの再吸収を促進する。
- (3) 副甲状腺ホルモン (PTH) は、カルシウムの再吸収を促進する。〔○〕
- (4) 心房性ナトリウム利尿ペプチド (ANP) は、ナトリウムの再吸収を促進する。
- (5) アルドステロンは、カリウムの再吸収を促進する。

問題 33

内分泌疾患と血液検査所見の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) パセドウ病 ——— 甲状腺刺激ホルモン (TSH) 受容体抗体の陽性 〔○〕
- (2) 橋本病 ————— LDL コレステロール値の低下
- (3) 原発性アルドステロン症 ——— レニン値の上昇
- (4) クッシング症候群 ————— カリウム値の上昇
- (5) 褐色細胞腫 ————— カテコールアミン値の低下

問題 37

妊娠糖尿病に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 「空腹時血糖 126 mg/dL 以上」が、診断基準に含まれる。
- (2) 「HbA1c 6.5% 以上」が、診断基準に含まれる。
- (3) 「妊娠糖尿病の家族歴」が、診断基準に含まれる。
- (4) 経口血糖降下薬によって治療する。
- (5) 分娩後の 2 型糖尿病のリスクになる。〔○〕

問題 39

血液疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 再生不良性貧血では、造血幹細胞が増加している。
- (2) 多発性骨髄腫では、低カルシウム血症が起こる。
- (3) 悪性貧血は、エリスロポエチン産生低下によって起こる。
- (4) 急性白血病では、出血傾向がみられる。〔○〕
- (5) 成人 T 細胞白血病は、ヒト免疫不全ウイルス (HIV) によって起こる。

問題 40

免疫に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 消化管粘膜には、非特異的防御機構が認められる。〔○〕
- (2) IgG による免疫は、非特異的防御機構である。
- (3) IgA は、I 型アレルギーに関与する。
- (4) IgM は、胎盤を通過する。
- (5) 血漿中に最も多く存在する抗体は、IgE である。

問題 41

自己免疫疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 全身性エリテマトーデスは、男性に多い。
- (2) 全身性エリテマトーデスは、日光浴で寛解する。
- (3) 1 型糖尿病では、インスリン分泌が亢進する。
- (4) 強皮症では、レイノー現象がみられる。〔○〕
- (5) シェーグレン症候群では、唾液分泌が増加する。

問題 42

感染症に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 日和見感染とは、感染しても発症しないことである。
- (2) 潜伏期とは、発症してから治療するまでの期間である。
- (3) ポリメラーゼ連鎖反応 (PCR) 法は、病原体由来の DNA を検出する。〔○〕
- (4) 垂直感染とは、病原体が輸血によって伝播する感染様式である。
- (5) 耐性菌とは、薬物に対して感受性をもつ細菌である。

問題 46

豆類とその加工品に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 大豆は、小豆よりでんぷん含量が多い。
- (2) グリーンピースは、緑豆の未熟種子である。
- (3) つぶしあんは、煮た小豆をつぶして皮を除いたものである。
- (4) 豆腐は、にがりから生成する酸で凝固させたものである。
- (5) 凍り豆腐は、豆腐を凍結後に低温で乾燥させたものである。〔○〕

2022 年かんもしの問題	第 36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題
第 3 回問題 45 魚介類に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 赤身魚は、白身魚に比べてグリコーゲンの含量が多い。〔○〕 (2) 赤身魚には、タウリンは含まれない。 (3) 海水魚の生臭さは、ピペリジンによる。 (4) 貝類のうま味は、グアニル酸による。 (5) K 値が 40% 以下であれば、刺身用として適当である。	問題 47 魚介類に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) まぐろの普通肉は、その血合肉よりミオグロビン含量が多い。 (2) 春獲りのかつおは、秋獲りのかつおより脂質含量が多い。 (3) かきは、ひらめよりグリコーゲン含量が多い。〔○〕 (4) とびうおのうま味成分は、主にグアニル酸である。 (5) 海水魚のトリメチルアミン量は、鮮度低下に伴って減少する。
第 3 回問題 130 食物アレルギーに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 小麦のアレルゲンには、リゾチームがある。 (2) オボアルブミンは、加熱によりアレルゲン活性が低下する。〔○〕 (3) ビーナッツは、加熱によりアレルゲン活性が低下する。 (4) 鶏卵アレルギーでは、うずらの卵を代替食とする。 (5) 牛乳アレルギーでは、牛肉を除去して食事を提供する。	問題 49 食品に含まれるたんぱく質に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 大豆に含まれる主なたんぱく質は、カゼインである。 (2) 米に含まれる主なたんぱく質は、グルテニンである。 (3) コラーゲンは、冷水によく溶ける。 (4) グリシンは、等電点において溶解度が最大となる。 (5) オボアルブミンは、変性すると消化されやすくなる。〔○〕
第 3 回問題 53 細菌性およびウイルス性食中毒に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ノロウイルスは、芽胞を形成する。 (2) リステリア菌は、4℃ 以下では増殖できない。 (3) 黄色ブドウ球菌は、10% の食塩水中で死滅する。 (4) カンピロバクターによる食中毒は、重症化しない。 (5) 腸管出血性大腸菌による食中毒は、溶血性尿毒症症候群 (HUS) に移行する場合がある。〔○〕	問題 53 細菌性およびウイルス性食中毒に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) カンピロバクターは、鶏の消化管内には生息していない。 (2) エルシニア・エンテロコリチカは、5℃ で増殖できない。 (3) 黄色ブドウ球菌の毒素は、煮沸で容易に不活化される。 (4) ノロウイルスは、60℃ 30 分間の加熱で容易に不活化される。 (5) E 型肝炎ウイルスは、野生のシカの肉を生食することで感染する。〔○〕
第 3 回問題 56 一般食品における食品添加物に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ソルビン酸カリウムは、酸化防止の目的で使用される。 (2) dl- α -トコフェロールは、栄養強化の目的で使用される。 (3) 容器包装の面積が 30 cm ² 以下の場合は、食品添加物名の表示を省略できる。〔○〕 (4) オルトフェニルフェノールは、殺菌の目的で使用される。 (5) 亜硝酸ナトリウムは、漂白の目的で使用される。	問題 56 食品添加物に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) アスパルテームは、分子内にアラニンを含んでいる。 (2) ソルビン酸には、強い殺菌作用がある。 (3) 亜硝酸イオンは、ミオグロビンの発色に関与している。〔○〕 (4) コチニール色素の主色素は、アントシアニンである。 (5) ナイシンは、酸化防止剤として用いられる。
第 3 回問題 58 特別用途食品および保健機能食品に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。 (1) 機能性表示食品は、特別用途食品の一つである。 (2) 機能性表示食品は、機能性および安全性について国の審査を必要とする。 (3) 栄養機能食品は、消費者庁長官への届出が必要である。 (4) 特別用途食品には、乳児用調製乳が含まれる。〔○〕 (5) 総合栄養食品は、個別評価型の食品である。	問題 58 特別用途食品および保健機能食品に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 特別用途食品としての表示には、国の許可は不要である。 (2) 栄養機能食品としての表示には、国の許可が必要である。 (3) 機能性表示食品としての表示には、国の許可が必要である。 (4) 機能性表示食品には、「食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。」と表示しなくてはならない。〔○〕 (5) 特定保健用食品の審査では、関与成分に関する研究レビュー (システマティックレビュー) で機能性を評価する。
第 1 回問題 60 特定保健用食品の関与成分とその表示の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) L-アラビノース ————— 虫歯の原因になりにくい食品 (2) 大豆イソフラボン ————— 骨の健康が気になる方に適する食品 〔○〕 (3) キトサン ————— 血圧が高めの方に適する食品 (4) γ -アミノ酪酸 (GABA) ————— 血糖値が気になる方に適する食品 (5) ガラクトオリゴ糖 ————— ミネラルの吸収を助ける食品	問題 59 特定保健用食品の関与成分と保健の用途に関する表示の組合せである。誤っているのはどれか。1 つ選べ。 (1) サーデンペプチド ————— ミネラルの吸収を助ける食品 (×) (2) γ -アミノ酪酸 (GABA) ————— 血圧が高めの方に適した食品 (3) 難消化性デキストリン ————— 血糖値が気になる方に適した食品 (4) 低分子化アルギン酸ナトリウム ————— おなかの調子を整える食品 (5) キトサン ————— コレステロールが高めの方に適した食品
第 2 回問題 61 食品の加工に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 転化糖の製造には、グルコースイソメラーゼを用いる。 (2) 牛乳の κ -カゼインを部分分解するのは、キモシンである。〔○〕 (3) わさびの辛みが生成するのは、アリイナーゼの反応による。 (4) ぶどう果汁の清澄化は、インペルターゼ処理が有効である。 (5) 肉の軟化には、ポリフェノールオキシダーゼを用いる。	問題 60 食品加工に利用される酵素とその働きに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) α -アミラーゼは、マルトースをグルコースに分解する。 (2) インペルターゼは、スクロースをグルコースとフルクトースに分解する。〔○〕 (3) ラクターゼは、でんぷんをグルコースに分解する。 (4) リパーゼは、RNA をイノシン酸に分解する。 (5) ヘスペリジナーゼは、カゼインをアミノ酸に分解する。

2022 年かんもの問題	第 36 回 (2022 年) 管理栄養士国家試験問題
第 3 回問題 62 微生物利用食品に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 米みそは、豆こうじを用いて製造される。 (2) ビールは、並行複発酵酒である。 (3) 清酒は、混成酒に分類される。 (4) 野菜の発酵漬物では、乳酸菌が生育する。〔○〕 (5) 食酢は、アルコールに乳酸菌が作用して製造される。	問題 61 発酵食品とその製造に関わる微生物の組合せである。 最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ワイン ————— 枯草菌 (2) ビール ————— 麦角菌 (3) 食酢 ————— 乳酸菌 (4) 糸引き納豆 ——— 酵母 (5) 味噌 ————— こうじかび〔○〕
第 3 回問題 63 食品の保存に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) CA 貯蔵では、庫内の二酸化炭素濃度を低下させる。 (2) 青果物の呼吸作用は、常温保存することで抑制できる。 (3) さつまいもの最適保存温度は、4℃である。 (4) MA 包装では、包装内の二酸化炭素濃度を上昇させる。〔○〕 (5) 野菜を冷凍保存する際の预处理には、グレーズ処理が行われる。	問題 62 食品の保存に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) グレーズ処理は、pH を低下させる保存法である。 (2) 青果物の品温を 20℃から 10℃に下げると、呼吸量は 1/2～1/3 に抑制される。〔○〕 (3) CA 貯蔵では、二酸化炭素濃度を 15～20% に上昇させる。 (4) 熱燻法は、冷燻法に比べて保存性が高い。 (5) 食肉の缶詰の殺菌には、主に低温殺菌が用いられる。
第 2 回問題 63 食品の容器・包装に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ガラスは、紙に比べて気体遮断性が低い。 (2) セロハンは、ヒートシール性に優れている。 (3) TFS (Tin Free Steel) 缶は、ブリキ缶に比べて食品との反応性が高い。 (4) アルミニウムは、プラスチックに比べて光透過性が高い。 (5) 真空包装は、好気性微生物の生育を阻止する。〔○〕	問題 63 容器包装に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) アルミニウムは、ラミネート材料として利用されている。〔○〕 (2) セロハンは、防湿性が高い。 (3) ガラスは、ガス遮断性が低い。 (4) 無菌包装では、包装後に殺菌処理を行う。 (5) ガス置換包装では、容器内の空気を酸素に置換する。
第 1 回問題 65 調理操作とその目安となる塩分濃度の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 野菜の脱水 ————— 野菜重量の 0.3% (2) 魚の塩締め (振り塩) ——— 魚重量の 0.5% (3) 茶碗蒸し ————— 卵とだしを合わせた重量の 0.8% 〔○〕 (4) 炊き込みごはん ————— 加水量の 1.5% (5) 味噌汁 ————— だし重量の 8%	問題 64 食塩の調理特性に関する記述である。誤っているのはどれか。1 つ選べ。 (1) 切ったりんごを食塩水につけて、褐変を防止する。 (2) 小麦粉生地に添加して、粘弾性を低下させる。〔×〕 (3) 野菜にふりかけて、脱水させる。 (4) ひき肉に添加して、こねた時の粘着性を増加させる。 (5) 魚にふりかけて、臭い成分を除去する。
第 1 回問題 69 摂食の調節に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 摂食中枢は、大脳皮質に存在する。 (2) グレリンは、脂肪細胞から分泌される。 (3) 消化吸収の働きは、日内リズムに影響されない。 (4) 血中遊離脂肪酸は、満腹中枢を刺激する。 (5) レプチンは、摂食抑制効果を引き起こす。〔○〕	問題 69 食欲を促進する要因である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 満腹中枢の興奮 (2) 血中グルコース濃度の上昇 (3) 血中遊離脂肪酸濃度の上昇 〔○〕 (4) レプチン分泌量の増加 (5) 胃壁の伸展
第 1 回問題 71 空腹時と食後における糖質の代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 空腹時、アドレナリンは肝グリコーゲンの分解を促進する。〔○〕 (2) 空腹時、ケトン性アミノ酸からグルコースが生成される。 (3) 空腹時、肝臓では糖新生が抑制される。 (4) 食後、グルコースからトリグリセリドの合成が抑制される。 (5) 食後、グルコースからグリコーゲンの合成が抑制される。	問題 71 糖質代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 空腹時は、筋肉への血中グルコースの取り込みが亢進する。 (2) 空腹時は、肝臓でのグリコーゲン分解が抑制される。 (3) 空腹時は、グリセロールからのグルコース合成が亢進する。〔○〕 (4) 食後は、乳酸からのグルコース合成が亢進する。 (5) 食後は、GLP-1 (グルカゴン様ペプチド-1) の分泌が抑制される。
第 3 回問題 73 たんぱく質・アミノ酸の体内代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 食後、組織へのアミノ酸の取り込みは亢進する。〔○〕 (2) 空腹時、体たんぱく質の分解は抑制される。 (3) チロシンは、筋肉に取り込まれ代謝される。 (4) アラニンは、肝臓で生じたアミノ基を筋肉に運搬する。 (5) 食事由来のアミノ酸は、体内のアミノ酸プールには含まれない。	問題 72 たんぱく質とアミノ酸の代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 空腹時は、体たんぱく質合成が亢進する。 (2) 食後は、血中アミノ酸濃度が低下する。 (3) たんぱく質の摂取量が増加すると、ビタミン B ₆ の要求量が減少する。 (4) たんぱく質の過剰摂取は、アミノ酸の異化を亢進する。〔○〕 (5) 糖質を十分に摂取すると、たんぱく質の要求量が増加する。
第 3 回問題 74 たんぱく質の栄養に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) エネルギーの摂取量が多いと、窒素出納は負の方向に変化する。 (2) 正味たんぱく質利用率は、窒素出納を利用して求める。〔○〕 (3) 尿中の窒素排泄量は、たんぱく質を摂取しなければゼロとなる。 (4) たんぱく質効率 (PER) は、化学的評価法の一つである。 (5) アミノ酸価の算出において、消化吸収率は考慮されている。	問題 73 食品たんぱく質の評価に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) アミノ酸価は、食品たんぱく質の生物学的評価法の一つである。 (2) たんぱく質効率 (PER) は、窒素出納を指標として求める。 (3) 生物価は、体重変化を指標として求める。 (4) 正味たんぱく質利用率 (NPU) は、生物価に消化吸収率を乗じて求める。〔○〕 (5) 無たんぱく質食の摂取時は、尿中への窒素排泄がみられない。

2022 年かんもしの問題	第 36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題
第 2 回問題 75 脂質の代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 腸管で吸収されたトリグリセリドは、VLDL に取り込まれる。 (2) 空腹時、肝臓から VLDL の放出が亢進する。 (3) 食後、肝臓でのカルニチンの利用が亢進する。 (4) 体脂肪から放出された遊離脂肪酸は、アポたんぱく質と結合して運ばれる。 (5) 空腹時、ホルモン感受性リパーゼ活性は上昇する。〔○〕	問題 74 脂質代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 空腹時は、ホルモン感受性リパーゼ活性が上昇する。〔○〕 (2) 空腹時は、肝臓での脂肪酸合成が亢進する。 (3) 食後は、肝臓でのケトン体産生が亢進する。 (4) 食後は、血中のキロミクロンが減少する。 (5) 食後は、リポたんぱく質リパーゼ活性が低下する。
第 2 回問題 76 脂肪酸に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ドコサヘキサエン酸は、n-6 系脂肪酸である。 (2) アラキドン酸は、α-リノレン酸から体内で合成される。 (3) 脂肪酸には、細胞膜の構成成分としての働きはない。 (4) リノール酸は、ヒト体内での合成が不可能である。〔○〕 (5) 飽和脂肪酸は、体内でエイコサノイドに変換される。	問題 75 脂肪酸に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) パルミチン酸は、必須脂肪酸である。 (2) オレイン酸は、多価不飽和脂肪酸である。 (3) アラキドン酸は、リノール酸から生成される。〔○〕 (4) エイコサペンタエン酸は、n-6 系不飽和脂肪酸である。 (5) ドコサヘキサエン酸は、エイコサノイドの前駆体である。
第 1 回問題 78 ミネラルに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) リンの摂取量を多くすると、カルシウムの腸管吸収率が高まる。 (2) 体内のカルシウムのうち、骨組織に存在する量は約 80% である。 (3) 体内のリンは、85% 以上が細胞内液に存在する。 (4) 血中カルシウム濃度が上昇すると、カルシトニン分泌が高まる。〔○〕 (5) マグネシウムを大量摂取すると、便秘が誘発される。	問題 78 カルシウムとリンに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 体内カルシウムの約 10% は、血液中に存在する。 (2) 血中カルシウム濃度の低下は、骨吸収を抑制する。 (3) カルシウムの小腸での吸収は、リンにより促進される。 (4) リンは、体内に最も多く存在するミネラルである。 (5) リンは、核酸の構成成分である。〔○〕
第 1 回問題 79 ミネラルとそれを含む成分の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) セレン ————— チロキシン (2) マンガン ————— セルロプラスミン (3) 銅 ————— グルタチオンペルオキシダーゼ (4) ヨウ素 ————— DNA ポリメラーゼ (5) 亜鉛 ————— スーパーオキシドジスムターゼ (SOD) 〔○〕	問題 79 微量ミネラルに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 鉄は、グルタチオンペルオキシダーゼの構成成分である。 (2) 亜鉛は、甲状腺ホルモンの構成成分である。 (3) 銅は、スーパーオキシドジスムターゼ (SOD) の構成成分である。〔○〕 (4) セレンは、シトクロムの構成成分である。 (5) クロムは、ミオグロビンの構成成分である。
第 3 回問題 80 水と電解質に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 不感蒸泄では、ナトリウムの損失を伴う。 (2) アルカローシスとは、動脈血の pH が 7.35 を下回った状態をいう。 (3) ナトリウムイオン濃度は、細胞外液よりも細胞内液の方が高い。 (4) 体内の塩素は、細胞内液よりも細胞外液に多く存在する。〔○〕 (5) 低張性脱水では、ナトリウムを含まない水を補給する。	問題 80 電解質に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 電解質の分布は、細胞外液と細胞内液で同じである。 (2) 血液の pH は、炭酸・重炭酸緩衝系によって調節されている。〔○〕 (3) 血液の pH は、6.35～6.45 の範囲に調節されている。 (4) アルカローシスは、血液が正常範囲から酸性に傾く状態である。 (5) 血中ナトリウム濃度の上昇は、血漿浸透圧を低下させる。
第 2 回問題 81 エネルギー消費量に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 身体活動レベル (PAL) は、1 日のエネルギー消費量を安静時代謝量の倍数で表したものである。 (2) 基礎代謝は、同じ体重で比べると、除脂肪体重の少ない人のほうが高くなる。 (3) 飢餓状態での呼吸商は、約 1.0 である。 (4) 生活活動や運動の強度を表す単位として、メッツ (METs) が用いられる。〔○〕 (5) 食後の体温上昇は、たんぱく質に比べて脂質で大きい。	問題 81 エネルギー代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 1 日当たりのエネルギー消費量は、基礎代謝より食事誘発性熱産生 (DIT) によるものが多い。 (2) 食事誘発性熱産生 (DIT) 量は、糖質で 100kcal を摂取した時より、たんぱく質で 100kcal を摂取した時の方が多い。〔○〕 (3) 食事誘発性熱産生 (DIT) により発生したエネルギーは、筋肉の運動に利用される。 (4) 安静時における単位重量当たりのエネルギー消費量は、骨格筋より脂肪組織が多い。 (5) 単位重量当たりに産生される熱エネルギー量は、褐色脂肪組織より白色脂肪組織が多い。
第 1 回問題 83 静的栄養アセスメントの指標である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) レチノール結合たんぱく質 (2) 窒素出納 (3) 呼吸商 (4) 血清アルブミン 〔○〕 (5) 尿中 3-メチルヒスチジン	問題 83 栄養アセスメントに用いる指標のうち、半減期が約 3 日の血液成分である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) レチノール結合たんぱく質 (2) トランスサイレチン 〔○〕 (3) トランスフェリン (4) アルブミン (5) ヘモグロビン
第 1 回問題 86 日本人の食事摂取基準 (2020 年版) における、ビタミンの EAR の策定根拠に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ビタミン B₁ は、脚気を予防できる最小摂取量から算定されている。 (2) ビタミン B₂ は、皮膚炎を予防できる最小摂取量から算定されている。 (3) ナイアシンは、赤血球中ナイアシン濃度を維持できる最小摂取量から算定されている。 (4) ビタミン B₆ は、壊血病を予防できる最小摂取量から算定されている。 (5) 葉酸は、赤血球中葉酸濃度を維持できる最小摂取量から算定されている。〔○〕	問題 84 日本人の食事摂取基準 (2020 年版) において、集団内の半数の者で体内量が飽和している摂取量をもって EAR としたビタミンである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ビタミン A (2) ビタミン B₁ 〔○〕 (3) ナイアシン (4) ビタミン B₁₂ (5) 葉酸

(太字は的中選択肢および的中箇所)

2022 年かんもしの問題	第 36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題
第 3 回問題 87 成長、発達、加齢に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 加齢とは、徐々に進行する退行性変化のことをいう。 (2) DOHaD 説とは、将来の健康や疾病の要因は学童期の環境に決定されることをいう。 (3) 唾液分泌量は、成人期よりも高齢期の方が多い。 (4) 体水分量に占める細胞外液の割合は、新生児期よりも成人期の方が大きい。 (5) リンパ組織は、出生直後から急激な発育を示す。〔○〕	問題 86 加齢に伴う体水分量の変化とその調整に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 体重に対する細胞外液量の割合は、新生児が成人より高い。〔○〕 (2) 体重に対する細胞内液量の割合は、高齢者が成人より高い。 (3) 体重 1kg 当たりの不感蒸泄量は、乳児が成人より少ない。 (4) 体重 1kg 当たりの水分必要量は、幼児が成人より少ない。 (5) 口渇感は、高齢者が成人より鋭敏である。
第 1 回問題 89 母乳に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 免疫グロブリンは、初乳より成熟乳に多く含まれる。 (2) 鉄は、成熟乳より初乳に多く含まれる。〔○〕 (3) カルシウムは、牛乳より母乳に多く含まれる。 (4) 乳糖は、成熟乳より初乳に多く含まれる。 (5) 吸吸刺激は、オキシトシンの分泌を抑制させる。	問題 88 授乳期の母体の生理的特徴に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) エネルギー必要量は、非妊娠時に比べ低下する。 (2) 血中プロゲステロン濃度は、妊娠時に比べ上昇する。 (3) プロラクチンは、分娩後の子宮収縮を促す。 (4) 吸吸刺激は、オキシトシン分泌を促進する。〔○〕 (5) 尿中カルシウム排泄量は、非妊娠時に比べ増加する。
第 1 回問題 89 母乳に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 免疫グロブリンは、初乳より成熟乳に多く含まれる。 (2) 鉄は、成熟乳より初乳に多く含まれる。〔○〕 (3) カルシウムは、牛乳より母乳に多く含まれる。 (4) 乳糖は、成熟乳より初乳に多く含まれる。 (5) 吸吸刺激は、オキシトシンの分泌を抑制させる。	問題 89 母乳と調乳に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 人乳は、牛乳よりカゼイン含量が多い。 (2) 人乳は、牛乳より飽和脂肪酸含量が多い。 (3) 初乳は、成熟乳より分泌型 IgA を多く含む。〔○〕 (4) エンテロバクター・サカザキ(坂崎菌)の死滅に必要な調乳温度は、50～60℃である。 (5) 家庭での 1 回分の調乳では、終末殺菌法を用いる。
第 3 回問題 89 離乳の進め方に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 哺乳反射が活発になってきたら、離乳食を開始する。 (2) 離乳食を開始したら、母乳をフォローアップミルクに置き換える。 (3) 離乳食を 1 日 3 回にするのは、離乳開始後 1 か月頃である。 (4) 舌でつぶせる固さのものは、生後 9～11 か月頃を目安に与える。 (5) はちみつは、1 歳を過ぎるまでは与えない。〔○〕	問題 90 生後 7、8 か月を目安に開始する離乳食である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 果汁などの液体 (2) なめらかにすりつぶした状態のもの (3) 舌でつぶせる固さのもの〔○〕 (4) 歯ぐきでつぶせる固さのもの (5) 歯ぐきで噛める固さのもの
第 1 回問題 92 幼児期に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 基礎代謝基準値(kcal/kg 体重/日)は、成人に比べて低い。 (2) 2 歳半頃には、乳歯が生えそろう。〔○〕 (3) クワシオルコル(kwashiorkor)は、ビタミン C 欠乏で生じる。 (4) 体重 1 kg 当たりの水分必要量は、成人よりも少ない。 (5) 1～2 歳児の間食は、総エネルギー摂取量の約 30%とする。	問題 91 成長期に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 幼児身体発育曲線で、3 歳児の身長を評価する場合は、仰臥位で測定した値を用いる。 (2) カウプ指数による肥満判定の基準は、1～3 歳で同じである。 (3) カルシウムの 1 日当たりの体内蓄積量は、男女ともに 12～14 歳で最も多い。〔○〕 (4) 永久歯が生えそろうのは、7～9 歳である。 (5) 基礎代謝基準値(kcal/kg 体重/日)は、思春期が幼児期より高い。
第 3 回問題 92 更年期女性の生理的特徴に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) エストロゲン分泌量は、増加する。 (2) 血中 LDL コレステロール値は、低下する。 (3) 骨吸収は、促進する。〔○〕 (4) インスリン感受性は、上昇する。 (5) 卵胞刺激ホルモン(FSH)は、減少する。	問題 92 更年期の女性にみられる生理的变化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 黄体形成ホルモン(LH)分泌量は、減少する。 (2) 卵胞刺激ホルモン(FSH)分泌は、亢進する。〔○〕 (3) 一酸化窒素合成は、亢進する。 (4) 骨形成は、骨吸収を上回る。 (5) 血中 LDL コレステロール値は、低下する。
第 3 回問題 97 特殊環境下における生理的变化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 低温環境下では、体熱産生が減少する。 (2) 高温環境下では、尿量が増加する。 (3) 低圧環境下では、肺胞内の酸素分圧が上昇する。 (4) 高圧環境下では、動脈血の酸素分圧が低下する。 (5) 無重力環境下では、尿中カルシウム排泄量が増加する。〔○〕	問題 97 特殊環境下での生理的变化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 高温環境では、皮膚血管が収縮する。 (2) 低温環境では、基礎代謝量が低下する。 (3) 低温環境では、アドレナリン分泌が抑制される。 (4) 低圧環境では、肺胞内酸素分圧が低下する。〔○〕 (5) 無重力環境では、循環血液量が増加する。

2022 年かんもの問題

第 1 回問題 98

痩身に貧血症状のある女子高校生への個別相談において、「毎日朝食を食べてから登校する」という行動目標を設定した。対象者は、1 か月後の面接時に、「朝は少しでも寝ていたいので、ときどき食べることができなかった」と話している。トランスセオレティカルモデルに基づいた支援内容として、最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) 適正体重になり、はつらつと登校する自分の姿を想像してもらう。
 (2) 次の 1 か月間、毎日朝食を食べることができた自分への褒美を考えてもらう。
 (3) 毎日朝食を食べてから登校することを、家族に対して宣言してもらう。
 (4) やせの危険性について説明する。

第 3 回問題 100

筋量増加を目標とした女子陸上選手に、計画的行動理論を用いた支援を実施した。対象者の行動コントロール感を示す考えとして、最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) 家族が応援してくれているから、頑張れる。
 (2) 食事をしっかり食べることで、筋量が増えてパフォーマンスが向上するはずだ。
 (3) 母親にバランスのよいお弁当を作ってもらってそれを食べれば、筋量が増えるだろう。
 (4) 熱心に指導してくださる監督の期待に応えたい。
 (5) トレーニングメニューを続けていけば、体力がついて今よりもっと練習に励めるだろう。

第 3 回問題 101

減量のために間食を控える行動目標を立てたが、「毎日、職場で休憩時間に仕事仲間がお菓子を配って食べ始めるので、断ることができずにどうしても食べてしまう。」と落ち込んでいる 30 歳代女性に対する栄養カウンセリングである。ラポールの形成が期待できる管理栄養士の発言として、最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) お菓子は何をどのくらい食べてしまうのですか。
 (2) セット目標を立てても、実行できないのなら意味がないですよ。
 (3) 周囲に減量宣言をして、お菓子を食することをきっぱりと断てはいかがでしょう。
 (4) 仕事仲間がみんなで食べていたら、断りづらいですね。

第 2 回問題 101

菓子の摂取を減らしたいと望んでいる肥満児童の保護者に対し、管理栄養士が行う支援内容と行動変容技法の組合せである。最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) 菓子を一袋食べ終わって別の菓手に手を伸ばそうとしたら、外遊びに誘ってみることを勧める。—— ソーシャルスキルトレーニング
 (2) 菓子を食べすぎてしまう日があっても、また取り組んでいけばよいと助言する。—— 行動置換
 (3) 菓子を食べないよう我慢できたときは、笑顔でほめてあげるよう助言する。—— オペラント強化
 (4) 祖父母からの菓子の差し入れの断り方を練習する。—— 刺激統制
 (5) 菓子をながら食いをしてしまうため、テレビ視聴の時間を減らすよう助言する。—— 認知再構成

第 2 回問題 102

朝の目覚めが悪く、朝食欠食を繰り返す一人暮らしの大学生に対して栄養教育を行った。毎日朝食をとることについて、意思決定バランスを把握するための質問である。最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) 毎日朝食をとると、自分にどのような影響があると思いますか。
 (2) 毎朝、近くに住む友人に起こしてもらってはいかがですか。
 (3) 毎日朝食をとるためには、どのような方法があると思いますか。
 (4) 朝食をとるために、前日の夜に準備をしておくのはいかがですか。
 (5) 朝食をとらない日は、どんな気持ちになりますか。

第 2 回問題 104

事業所に勤務する社員を対象とした健康づくり教室で、今年度はグループ活動を増やし、グループダイナミクスを活用した内容へ変更することにした。目標達成に向けてグループダイナミクスの高まりが期待できる取組として、最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) グループ内で話し合っ教室のプログラムを決め、全体会に提案する。
 (2) グループメンバーから選出されたリーダーが独自のプログラムを提案して実施する。
 (3) グループメンバーそれぞれが実施しようとする取組をグループ内で発表し合う。
 (4) グループ活動で決めたグループメンバーそれぞれの取組状況を互いに確認できるようにする。

第 36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題

問題 98

妊娠 8 週の妊婦。妊娠前から BMI18.5kg/m²未満であるが、妊娠中の適正な体重増加にほとんど関心がない。トランスセオレティカルモデルに基づいた支援として、最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) 少しずつ食べる量を増やす工夫について説明する。
 (2) 母体のやせが胎児に及ぼす影響を考えてもらう。
 (3) 体重を増やすと目標宣言をして、夫に協力を求めるように勧める。
 (4) 毎日体重を測ってグラフ化することを勧める。
 (5) 自分にとってのストレスと、その対処方法を考えてもらう。

問題 99

K 保育園で、4 歳児に対する野菜摂取量の増加を目的とした食育を行った。計画的行動理論における行動のコントロール感を高める働きかけである。最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) 野菜をたくさん食べると、風邪をひきにくくなると説明する。
 (2) 給食の時間に野菜を残さず食べるよう、声掛けをしてみよう。
 (3) 野菜を食べることの大切さについて、家庭に食育だよりを配布する。
 (4) 5 歳児クラスの野菜嫌いだった子が、野菜を食べられるようになった例を話す。
 (5) 給食の野菜を全部食べたら、シールをもらえるというルールを作る。

問題 101

肥満児童の母親が、仕事からの帰宅時間が遅く、子どもが母親を待っている間にお菓子を食べ過ぎてしまうと悩んでいる。栄養カウンセリングにおいて、ラポールを形成するための発言である。最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) 不在時に、お子さんがお菓子を食べ過ぎてしまうのは仕方のないことですよ。
 (2) 不在時に、お子さんがお菓子を食べ過ぎてしまうのは心配ですね。
 (3) 職場の上司に、帰宅時間を早めたいと相談してみてもいいかな。
 (4) お菓子の買い置きをやめることはできませんか。

問題 103

食事療法に消極的だった糖尿病患者の男性が、糖尿病を患っていた父親の死をきっかけに、食事療法に真剣に取り組むようになった。半年後に HbA1c の改善がみられたときの本人の発言である。オペラント強化の社会的強化を示す発言として、最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) この半年頑張ったので、これからもやれると自信ができました。
 (2) ご褒美に、欲しかったゴルフ用品を買おうと思っています。
 (3) これからは時々、適量の範囲で晩酌もしようと思います。
 (4) 子どもたちにも、「よく頑張っているね。」と言われます。
 (5) 昼食は、糖尿病の食事療法を行っている同僚と一緒に食べるようにします。

問題 104

高血圧で減塩が必要だが、気にせず醤油をかけて食べる習慣がある中年男性に対する支援である。意思決定バランスの考え方をういた支援として、最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) 家で使っている醤油を、減塩醤油に替えるように勧める。
 (2) 食卓に、醤油を置かないように提案する。
 (3) 「かけすぎ注意」と書いた紙を、醤油さしに貼ってもらう。
 (4) これまでどおり醤油をかけて食べ続けると、家族がどのように思うかを考えてもらう。
 (5) 1 日何回、料理に醤油をかけたかを記録してもらう。

問題 106

産院の「プレママ教室」において、適正な体重増加に向けて、参加者のグループダイナミクス効果が期待できる取組である。最も適切なのはどれか。1 つ選べ。

(1) 産院に通う出産経験者の体験談を聞いてもらう。
 (2) 教室の修了生に参加してもらい、個別に参加者の相談に乗ってもらう。
 (3) 参加者同士で、行動目標の実践に向けた話し合いをしてもらう。
 (4) 各参加者に行動目標を自己決定させ、取り組んでもらう。

2022 年かんものしの問題

第 1 回問題 107

ソーシャルマーケティングを応用した、市内に住む高齢女性を対象としたフレイル予防対策である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) **プロダクト (Product)** として、市がフレイル予防教室への参加を呼びかけるリーフレットを作成し、住民に配布した。
- (2) セグメンテーションとして、栄養スクリーニング結果に基づいて対象群を分類し、住民への働きかけ方法を検討した。〔○〕
- (3) **プレイス (Place)** として、地域のスーパーマーケットで、フレイル予防教室への参加を呼びかけた。
- (4) **プロモーション (Promotion)** として、フレイル予防教室への参加費を無料とした。
- (5) **プライス (Price)** として、市の予算に必要経費を盛り込んだ。

第 3 回問題 110

高校生男子ラグビー選手の骨密度増加を目的として実施した栄養教育プログラムの評価と、評価の種類の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 選手の 1 年後の骨密度が増加したか。———— **影響評価**
- (2) 選手の牛乳・乳製品の摂取量が増加したか。———— **総括的評価**〔○〕
- (3) 骨密度の増加に関するリーフレットはわかりやすかったか。———— **結果評価**
- (4) 選手が提出したミニテストの回答から、講義内容を理解できたか。—— **企画評価**
- (5) プログラム実施に使った費用に対してどのくらい効果があったか。—— **形成的評価**

第 1 回問題 111

臨床栄養に関わる用語とその内容の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) **アドヒアランス** ————— **医師が決定した治療方針の遵守**
- (2) **インフォームド・コンセント** ————— 治療上の危険性についての情報収集
- (3) **クリニカルパス** ————— 医療の標準化のための診療計画表〔○〕
- (4) **ノーマライゼーション** ————— 障害者のためだけの自由な社会の形成
- (5) **リスクマネジメント** ————— 医師による患者への治療の説明と同意

第 1 回問題 114

経腸栄養法に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 静脈栄養法と比べて、バクテリアルトランスロケーションを起こしやすい。
- (2) **成分栄養剤の窒素源は、たんぱく質である。**
- (3) 4 週間以上の実施の場合には、胃瘻や腸瘻とする。〔○〕
- (4) **成分栄養剤の脂肪エネルギー比率は、20%E である。**
- (5) 下痢が生じた場合は、投与速度を速める。

第 1 回問題 115

静脈栄養法に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) **末梢静脈栄養法では、1 日に 2,000 kcal を投与できる。**
- (2) 末梢静脈栄養法では、アミノ酸濃度は 30% の溶液を投与できる。
- (3) 脂肪乳剤は、末梢静脈から投与できる。〔○〕
- (4) 中心静脈栄養法では、静脈炎が起こりやすい。
- (5) **中心静脈栄養法に用いる基本輸液剤には、モリブデンが含まれる。**

第 2 回問題 134

先天性代謝異常症の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) フェニルケトン尿症では、チロシンを制限する。
- (2) ホモシスチン尿症では、ビタミン B₆ の摂取を勧める。〔○〕
- (3) **メープルシロップ尿症では、分枝アミノ酸の摂取を勧める。**
- (4) 糖原病 I 型では、食事回数を減らす。
- (5) ガラクトース血症では、ショ糖を除去する。

第 1 回問題 116

食品が医薬品に及ぼす影響に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) クロレラは、ワルファリンの作用を増強させる。
- (2) アルコールは、抗不安薬の作用を減弱させる。
- (3) 牛乳は、テトラサイクリン系抗生物質の作用を増強させる。
- (4) **グレープフルーツジュースは、カルシウム拮抗薬の作用を増強させる。〔○〕**
- (5) **セント・ジョーンズ・ワートは、スルホニル尿素薬 (SU 薬) の作用を増強させる。**

第 36 回 (2022 年) 管理栄養士国家試験問題

問題 107

大学において、成人の学生を対象に、毎年、年度始めに「適正飲酒教室」を開催してきたが、参加者が少ないという課題があった。そこで、**ソーシャルマーケティング**を活用して、参加者増加を目指すこととした。マーケティング・ミックスの 4P とその働きかけの組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) **プロダクト (Product)** ———— 大学生に人気のあるエリアで開催する。
- (2) **プライス (Price)** ————— 参加者に土産として、無糖の飲料を配る。
- (3) **プライス (Price)** ————— 短時間で終わる内容にする。〔○〕
- (4) **プレイス (Place)** ————— 居酒屋でのお金の節約方法を教えますと宣伝する。
- (5) **プロモーション (Promotion)** ———— オンラインでの参加を可能とする。

問題 110

小学 4 年生児童に、給食の残菜を減らすことを目的とした食育を行った。食育前後の変化と、評価の種類の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 給食を残すことがもったいないと思う児童の割合が増加した。—— **影響評価**〔○〕
- (2) 給食室から出たごみの内容を理解した児童の割合が増加した。—— **結果評価**
- (3) 給食を残さず食べる児童の割合が増加した。—— **経過評価**
- (4) **給食をおかわりする児童の割合が増加した。—— 形成的評価**
- (5) 学習内容について、手を挙げて発言する児童が増加した。—— **企画評価**

問題 111

臨床栄養に関する用語とその内容の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) **インフォームド・コンセント** ———— 予想プロセスからの逸脱
- (2) **アドヒアランス** ————— **患者が治療へ積極的に参加すること**〔○〕
- (3) **コンプライアンス** ————— 障がい者と健常者との共生
- (4) **バリエーション** ————— 内部環境の恒常性を維持すること
- (5) **ノーマライゼーション** ————— 情報開示に対する患者の権利

問題 114

経腸栄養剤の種類とその特徴に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 半固形栄養剤は、胃瘻に使用できない。
- (2) 消化態栄養剤の糖質は、でんぷんである。
- (3) **成分栄養剤の窒素源は、アミノ酸である。〔○〕**
- (4) **成分栄養剤の脂肪エネルギー比率は、20%E である。**
- (5) 成分栄養剤は、半消化態栄養剤より浸透圧が低い。

問題 115

静脈栄養法に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) **末梢静脈栄養では、2,000 kcal/日投与することができる。**
- (2) 末梢静脈栄養では、浸透圧比 (血漿浸透圧との比) を 3 以下とする。〔○〕
- (3) **中心静脈栄養の基本輸液剤には、セレンが含まれている。**
- (4) 腎不全患者には、NPC/N 比を 100 以下にして投与する。
- (5) 脂肪は、1g/kg/時以下の速度で投与する。

問題 116

メープルシロップ尿症患者の食事療法中のモニタリング指標である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 血中チロシン値
- (2) **血中ロイシン値**〔○〕
- (3) 血中ガラクトース値
- (4) 尿中ホモシスチン排泄量
- (5) 尿中メチオニン排泄量

問題 117

食事・食品が医薬品に及ぼす影響に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 高たんぱく質食は、レボドパ (L-ドーパ) の吸収を促進する。
- (2) 高脂肪食は、EPA 製剤の吸収を抑制する。
- (3) ヨーグルトは、ビスホスホネート薬の吸収を促進する。
- (4) **グレープフルーツジュースは、カルシウム拮抗薬の代謝を抑制する。〔○〕**
- (5) **セント・ジョーンズ・ワートは、シクロスポリンの代謝を抑制する。**

2022 年かんもしの問題	第 36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題
第 1 回問題 118 ビタミンまたはミネラルによる栄養障害に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ビタミン C の欠乏では、ウィルソン病がみられる。 (2) ビタミン B₁₂ の吸収障害は、横行結腸切除の患者においてみられる。 (3) 低栄養患者では、血清リン濃度が高値を示す。 (4) 創傷治癒には、十分な亜鉛の摂取が必要である。〔○〕 (5) マグネシウムの欠乏では、骨形成が亢進する。	問題 118 ビタミン、ミネラルとその欠乏により生じる疾患の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ビタミン E —— 壊血病 (2) ビタミン B₂ —— ウェルニッケ脳症 (3) 鉄 —— ヘモクロマトーシス (4) 亜鉛 —— 皮膚炎〔○〕 (5) 銅 —— ウィルソン病
第 3 回問題 118 56 歳、女性。身長 150 cm、体重 60 kg、ウエスト周囲長 92 cm、血圧 132/82 mmHg。空腹時検査値は、血糖 104 mg/dL、トリグリセリド 142mg/dL、HDL コレステロール 45 mg/dL であり、肥満症と診断された。この患者の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ウエスト周囲長は、標準の範囲である。 (2) 除脂肪体重の減少を目標とする。 (3) エネルギー摂取量は、25 kcal/kg 標準体重/日以下とする。〔○〕 (4) たんぱく質摂取量は、35 g/日とする。 (5) 脂質の摂取量は、15 g/日とする。	問題 119 34 歳、女性。事務職。身長 165 cm、体重 77 kg、BMI 28.3 kg/m²、標準体重 60 kg。血圧 150/96 mmHg。他に異常は認められず、外来栄養食事指導を行うことになった。この患者の 1 日当たりの目標栄養量である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) エネルギー 600 kcal (2) たんぱく質 70g 〔○〕 (3) 脂肪 20g (4) 炭水化物 80g (5) 食塩 7.5g
第 2 回問題 118 糖尿病の治療・栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) SGLT2 阻害薬は、血糖依存性のインスリン分泌促進とグルカゴン分泌抑制作用がある。 (2) 食品交換表は 6 群 6 表に分類されている。 (3) 食物繊維の摂取量は 10 g/日以上を目標とする。 (4) 有酸素運動は、インスリン感受性を増大させる。〔○〕 (5) 基礎カーボカウントとは、炭水化物量に応じてインスリン量を調整する方法である。	問題 120 糖尿病治療に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 糖尿病食事療法のための食品交換表は、1 型糖尿病患者には使用しない。 (2) シックデイでは、水分の摂取量を制限する。 (3) α-グルコシダーゼ阻害薬は、食後に服用する。 (4) SGLT2 阻害薬服用により、尿糖陽性となる。〔○〕 (5) 有酸素運動は、インスリン感受性を低下させる。
第 3 回問題 120 脂質異常症の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 高カイルミクロン血症では、脂質の摂取量を 20 g/日以下とする。〔○〕 (2) 高 LDL コレステロール血症では、食物繊維の摂取を制限する。 (3) 低 HDL コレステロール血症では、炭水化物のエネルギー比率を 40%E 未満とする。 (4) 家族性高コレステロール血症では、コレステロールの摂取量を 300mg/日未満とする。 (5) 高トリグリセリド血症では、飽和脂肪酸の摂取量を 4.5%E 未満とする。	問題 121 脂質異常症の栄養管理において、積極的な摂取が推奨される食品成分である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 飽和脂肪酸 (2) トランス脂肪酸 (3) 果糖 (4) 食物繊維 〔○〕 (5) エタノール
第 3 回問題 121 上部消化管疾患の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 胃食道逆流症では、1 回当たりの食事を多くする。 (2) 胃食道逆流症では、高脂肪食の摂取を勧める。 (3) 胃・十二指腸潰瘍では、炭水化物の摂取を制限する。 (4) 胃・十二指腸潰瘍では、治療薬として NSAIDs が用いられる。 (5) たんぱく漏出性胃腸症では、高たんぱく質食とする。〔○〕	問題 122 胃食道逆流症の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 少量頻回食を勧める。〔○〕 (2) 揚げ物の摂取を勧める。 (3) 酸味の強い柑橘類の摂取を勧める。 (4) 食後すぐに仰臥位をとることを勧める。 (5) 食後すぐに前屈姿勢をとることを勧める。
第 3 回問題 123 肺炎の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 急性肺炎の急性期では、末梢静脈栄養法を第一選択とする。 (2) 急性肺炎の回復期では、たんぱく質の摂取を制限する。 (3) 慢性肺炎の代償期では、脂質の摂取を制限する。〔○〕 (4) 慢性肺炎の非代償期では、糖質の摂取を制限する。 (5) 慢性肺炎の非代償期では、アルコールの摂取量を 20 g/日未満とする。	問題 123 肺炎の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 急性肺炎の初期には、血清アミラーゼ値が低下する。 (2) 急性肺炎発症後の経口摂取開始時には、高たんぱく質食とする。 (3) 慢性肺炎代償期の再燃時には、血清リパーゼ値が低下する。 (4) 慢性肺炎非代償期には、疼痛が増強する。 (5) 慢性肺炎非代償期には、脂肪摂取量の制限を緩和できる。〔○〕
第 3 回問題 125 慢性心不全の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 左心不全では、呼吸は正常である。 (2) 脳性ナトリウム利尿ペプチド (BNP) 値は、上昇する。〔○〕 (3) エネルギー摂取量は、50 kcal/kg 標準体重/日とする。 (4) 食塩摂取量は、7 g/日未満とする。 (5) 水分摂取量は、50 mL/kg 標準体重/日とする。	問題 124 うつ血性心不全患者において、前負荷を減らす栄養管理である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) たんぱく質制限 (2) 乳糖制限 (3) 食物繊維制限 (4) 食塩制限 〔○〕 (5) カリウム制限

2022 年かんもの問題

第3 回問題 128

内分泌疾患の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) パセドウ病では、エネルギー摂取量を制限する。
- (2) パセドウ病では、水分の積極的な摂取を勧める。〔○〕
- (3) 橋本病では、高エネルギー食とする。
- (4) 橋本病では、ヨウ素を多く含む食品の積極的な摂取を勧める。
- (5) クッシング症候群では、カルシウムの摂取を制限する。

第1 回問題 132

75 歳、男性。身長 170 cm、体重 50 kg、標準体重 64 kg。COPD（慢性閉塞性肺疾患）と診断された。基礎代謝量は 1,150 kcal/日で、半年前と比較して 5 kg の体重減少がみられた。この患者の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 高度栄養障害である。
- (2) エネルギー摂取量は、1,600 kcal/日とする。
- (3) 低たんぱく質食とする。
- (4) 高脂肪食とする。〔○〕
- (5) 経腸栄養剤は、芳香族アミノ酸含量が多いものを選択する。

第3 回問題 131

消化管手術後の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 食道切除後は、1 回の食事を増やす。
- (2) 胃切除後は、鉄の摂取を制限する。
- (3) 胃切除後の早期ダンピング症候群では、高炭水化物食とする。
- (4) 回腸切除後は、ビタミン B₁₂ の吸収障害がみられる。〔○〕
- (5) 大腸切除後は、静脈栄養法は禁忌である。

第3 回問題 129

骨粗鬆症の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 発症リスクは、閉経前の女性よりも閉経後の女性の方が低い。
- (2) ビタミン D を多く含む食品の摂取を制限する。
- (3) ビタミン K を多く含む食品の摂取を勧める。〔○〕
- (4) リンを多く含む食品の摂取を勧める。
- (5) ビスホスホネート系薬剤の投与は禁忌である。

第3 回問題 131

消化管手術後の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 食道切除後は、1 回の食事を増やす。
- (2) 胃切除後は、鉄の摂取を制限する。
- (3) 胃切除後の早期ダンピング症候群では、高炭水化物食とする。
- (4) 回腸切除後は、ビタミン B₁₂ の吸収障害がみられる。〔○〕
- (5) 大腸切除後は、静脈栄養法は禁忌である。

第1 回問題 26

先天性代謝異常症に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) メープルシロップ尿症は、芳香族アミノ酸の代謝異常症である。
- (2) 糖尿病Ⅰ型では、体内にグルコースの異常蓄積がみられる。
- (3) ホモシスチン尿症では、血中ホモシスチン濃度が上昇する。〔○〕
- (4) フェニルケトン尿症では、フェニルアラニン生成が阻害される。
- (5) ガラクトース血症では、ショ糖の摂取制限とする。

第2 回問題 135

妊娠 30 週（妊娠後期）の初産婦、37 歳。身長 150 cm、体重 50 kg、妊娠前体重 45 kg（BMI 20 kg/m²）、血圧 150/100 mmHg、たんぱく尿（+）、頭痛がみられ、妊娠高血圧症候群と診断された。この妊婦の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 子癇のリスクは低い。
- (2) エネルギー摂取量は、2,000 kcal/日とする。
- (3) たんぱく質の摂取量は、30 g/日とする。
- (4) 食塩摂取量は、7 ～ 8 g/日未満とする。〔○〕
- (5) アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬を投与する。

第36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題

問題 128

30 歳、女性、甲状腺機能亢進症。BMI 20 kg/m²、標準体重 45 kg。この患者の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) エネルギーは、20～25 kcal/kg 標準体重/日とする。
- (2) たんぱく質は、0.8～1.0 g/kg 標準体重/日とする。
- (3) カルシウムは、650～1,000 mg/日とする。〔○〕
- (4) ヨウ素は、3,000 μg/日以上とする。
- (5) 水分の補給は、700 mL/日以下とする。

問題 129

COPD の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 1 秒率は、上昇する。
- (2) 動脈血酸素分圧は、低下する。〔○〕
- (3) 除脂肪体重は、増加する。
- (4) 投与エネルギー量を制限する。
- (5) たんぱく質を制限する。

問題 130

60 歳、男性。胃全摘術後 10 年を経過し、貧血と診断された。ヘモグロビン値 10.2 g/dL、フェリチン値 200 ng/mL（基準値 15～160 ng/mL）、MCV 110 fL（基準値 79～100 fL）、MCHC 31%（基準値 26.3～34.3%）。この貧血の原因として考えられる栄養素である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) ビタミン B₁
- (2) ビタミン B₁₂ 〔○〕
- (3) ビタミン C
- (4) カルシウム
- (5) 鉄

問題 131

70 歳、女性。体重 48 kg、標準体重 50 kg。自宅療養中の骨粗鬆症患者である。1 日当たりの栄養素等摂取量の評価を行った。改善が必要な項目として、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) エネルギー 1,500 kcal
- (2) たんぱく質 60g
- (3) ビタミン D 4 μg 〔○〕
- (4) ビタミン K 300 μg
- (5) カルシウム 700 mg

問題 134

消化器疾患術後及びその合併症と栄養管理の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 食道全摘術後反回神経麻痺 ————— 嚥下調整食 〔○〕
- (2) 胃全摘術後後期ダンピング症候群 ———— 高炭水化物食
- (3) 膵頭十二指腸切除術後 ————— 高脂肪食
- (4) 小腸広範囲切除術後 ————— カルシウム制限
- (5) 大腸全摘術後 ————— 水分制限

問題 135

フェニルケトン尿症の治療用ミルクで除去されているアミノ酸である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) シスチン
- (2) メチオニン
- (3) アラニン
- (4) フェニルアラニン 〔○〕
- (5) チロシン

問題 136

妊娠 20 週の妊婦、34 歳。身長 151 cm、体重 56 kg、非妊娠時体重 52 kg（BMI 22.8 kg/m²）、標準体重 50 kg、妊娠高血圧症候群と診断された。心不全および腎不全は見られない。この妊婦の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) エネルギー摂取量は、1,700 kcal/日とする。〔○〕
- (2) たんぱく質摂取量は、40 g/日とする。
- (3) 食塩摂取量は、3g/日とする。
- (4) 水分摂取量は、500 mL/日以下とする。
- (5) 動物性脂肪は、積極的に摂取する。

（太字は的中選択肢および的中箇所）

2022 年かんもの問題	第 36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題
第 3 回問題 139 わが国の食料需給に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 食料自給率は、消費者庁が算出・公表している。 (2) フードバランスシート(食料需給表)は、実際に摂取された食料の量から算出されている。 (3) 最近 10 年間のカロリーベースの総合食料自給率は、40%に満たない。〔○〕 (4) カロリーベースの総合食料自給率は、戦後から長期的に増加している。 (5) 生産額ベースの総合食料自給率は、先進国の中で最高水準である。	問題 139 食品の生産と流通、消費に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) フードバランスシート(食料需給表)の作成は、国連世界食糧計画(WFP)の作成の手引きに準拠している。 (2) 品目別食料自給率は、各品目における自給率を重量ベースで算出している。〔○〕 (3) わが国の食料自給率(カロリーベース)は、先進諸国の中で高水準である。 (4) 食料品が入手困難となる社会状況を、フードファディズムという。 (5) 食料自給率の向上に向けた取組として、スマート・ライフ・プロジェクトがある。
第 1 回問題 139 近年の世界の健康・栄養問題に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) ビタミン A 欠乏症は、開発途上国の乳幼児や妊婦に多い。〔○〕 (2) 先進国の 5 歳未満児死亡率は、ゼロを達成した。 (3) 開発途上国では、栄養不良の二重負荷は発生していない。 (4) NCD による死亡は、世界的に減少傾向である。 (5) 栄養不足者数が最も少ないのは、アジア・太平洋地域である。	問題 140 世界の健康・栄養問題および栄養状態に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 開発途上国には、NCDs の問題は存在しない。 (2) ビタミン A 欠乏症は、開発途上国の多くで公衆栄養上の問題となっている。〔○〕 (3) 栄養不良の二重負荷とは、発育阻害と消耗症が混在する状態をいう。 (4) 小児の発育阻害の判定には、身長別体重が用いられる。 (5) 栄養転換では、食物繊維の摂取量の増加がみられる。
第 1 回問題 142 健康増進法に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。 (1) 特定給食施設に対し栄養管理の実施に必要な指導をするのは、内閣総理大臣である。 (2) 食事摂取基準の策定を行うのは、文部科学大臣である。 (3) 受動喫煙を防止するための措置を講ずるよう努めるのは、施設管理者のみである。 (4) 国民健康・栄養調査員を任命するのは、都道府県知事である。〔○〕 (5) 国民健康・栄養調査の調査世帯を指定するのは、厚生労働大臣である。	問題 141 健康増進法で定められている事項のうち、厚生労働大臣が行うものである。正しいのはどれか。1 つ選べ。 (1) 都道府県健康増進計画の策定 (2) 国民健康・栄養調査における調査世帯の指定 (3) 特定給食施設に対する勧告 (4) 特別用途表示の許可 (5) 食事摂取基準の策定〔○〕
第 3 回問題 143 栄養士法に規定された内容に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。 (1) 管理栄養士の免許は、都道府県知事が与える。 (2) 管理栄養士には、就業先の届出が義務づけられている。 (3) 行政栄養士の配置に関する規定がある。 (4) 傷病者に対する療養のために必要な栄養指導は、管理栄養士の業務である。〔○〕 (5) 管理栄養士による食品衛生の監視に関する規定がある。	問題 142 栄養士法に規定されている内容である。正しいのはどれか。1 つ選べ。 (1) 特定給食施設における管理栄養士の配置 (2) 特定機能病院における管理栄養士の配置 (3) 栄養指導員の定義 (4) 管理栄養士の定義〔○〕 (5) 食品衛生監視員の任命
第 1 回問題 144 国民健康・栄養調査の実施に関する記述である。正しいのはどれか。1 つ選べ。 (1) 地域保健法に基づき実施される。 (2) 調査の対象は、人口動態調査において設定された単位区から抽出される。 (3) 栄養摂取状況調査は、1 日の世帯単位の秤量法による食事記録および案分比率を用いる。〔○〕 (4) 1 日の身体活動量は、生活習慣調査から把握する。 (5) 身長・体重の測定は、20 歳以上を対象とする。	問題 143 国民健康・栄養調査の栄養摂取状況調査に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 3 日間行われる。 (2) 調査日は、参加が得られやすいよう、日曜日を設定できる。 (3) 調理による食品中の栄養素量の変化は、考慮しない。 (4) 対象世帯の個人の摂取量は、案分比率で把握する。〔○〕 (5) 対象者は、20 歳以上である。
第 1 回問題 146 公衆栄養活動に関係する国際的な施策とその組織の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 持続可能な開発目標(SDGs)の発表 ――― 世界保健機関(WHO) (2) 食料需給表の手引き作成 ――― 国連食糧農業機関(FAO)〔○〕 (3) 開発途上国における学校給食プログラムの実施 ――― 国連児童基金(UNICEF) (4) NCD 対策事業 ――― 国際連合(UN) (5) 食物ベース食生活指針の作成 ――― コーデックス委員会(CAC)	問題 145 国際的な公衆栄養活動とその組織の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 国際的な栄養表示ガイドラインの策定 ――― 国連世界食糧計画(WFP) (2) 母子栄養に関する世界栄養目標(Global Nutrition Targets)の設定 ――― 世界保健機関(WHO)〔○〕 (3) NCDs の予防と対策のためのグローバル戦略の作成 ――― 国連児童基金(UNICEF) (4) 世界栄養会議(International Conference on Nutrition)の主催 ――― 国連教育科学文化機関(UNESCO) (5) 食物ベースの食生活指針の開発と活用に関する提言 ――― 国連開発計画(UNDP)
第 3 回問題 146 食事調査の測定誤差に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 過大申告よりも過小申告の方が、出現頻度は低い。 (2) 標本調査での調査人数を多くすると、個人内変動の影響は大きくなる。 (3) 日間変動は、系統誤差の一種である。 (4) 季節による食事内容の違いは、偶然誤差である。 (5) 食事調査の解析段階では、総エネルギー摂取量で調整した栄養素摂取量を算出する。〔○〕	問題 146 食事調査における食事摂取量の変動と誤差に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 個人内変動は、集団内における個人の違いを示す。 (2) 日間変動は、個人内変動の 1 つである。〔○〕 (3) 系統誤差は、調査日数を増やすことで小さくすることができる。 (4) 偶然誤差とは、結果が真の値から一定方向へずれることをいう。 (5) 過小申告の程度は、BMI が低い者ほど大きい。

2022 年かんもの問題	第 36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題
第 2 回問題 147 集団を対象とした食事調査実施時の誤差に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 系統誤差は、調査日数を増やすことで小さくなる。 (2) ゼロ点がずれている秤を用いて生じた計量誤差は、偶然誤差である。 (3) 食事記録法では、過小申告を防ぐことができる。 (4) 摂取量の平均値の精度は、調査人数の影響を受けない。 (5) 24 時間食事思い出し法では、調査員の技術による誤差が大きくなる。〔○〕	問題 147 24 時間食事思い出し法に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 対象者の記憶に依存しない。 (2) 栄養素等摂取量の結果は、食品成分表の精度に依存しない。 (3) 食事記録法(秤量法)に比べて、対象者の負担が大きい。 (4) 食物摂取頻度調査法に比べて、調査者の熟練を必要とする。〔○〕 (5) 陰膳法に比べて、調査費用が高い。
第 3 回問題 146 食事調査の測定誤差に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 過大申告よりも過小申告の方が、出現頻度は低い。 (2) 標本調査での調査人数を多くすると、個人内変動の影響は大きくなる。 (3) 日間変動は、系統誤差の一種である。 (4) 季節による食事内容の違いは、偶然誤差である。 (5) 食事調査の解析段階では、総エネルギー摂取量で調整した栄養素摂取量を算出する。〔○〕	問題 148 食物摂取頻度調査法を用いた栄養疫学研究を行った。残差法における残差の記述として、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 総エネルギー摂取量当たりの栄養素摂取量 (2) 総エネルギー摂取量と栄養素摂取量の相関係数 (3) 栄養素摂取量の測定値と EAR との差 (4) 栄養素摂取量の測定値と平均値との差 (5) 栄養素摂取量の測定値と総エネルギー摂取量からの予測値との差 〔○〕
第 2 回問題 148 食事摂取基準の地域集団への活用に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) エネルギー摂取の過不足の評価は、推定エネルギー必要量を指標とする。 (2) 栄養素の過剰摂取の場合、UL 以上になる者の割合を増やす。 (3) 栄養素の摂取不足の場合、RDA を下回る者の割合を減らす。 (4) 生活習慣病の発症予防を目的とした場合、DG を上回る者の割合を増やす。 (5) 栄養素の摂取不足の評価は、集団の摂取量の中央値と AI を比較する。〔○〕	問題 150 日本人の食事摂取基準(2020 年版)に基づいた集団の食事摂取状況の評価に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) エネルギー摂取の過不足の評価では、集団の BMI の平均値が目標とする範囲外にあるかを確認する。 (2) 栄養素の摂取不足の評価では、摂取量が RDA を下回る者の割合を算出する。 (3) 栄養素の摂取不足の評価では、摂取量が AI を下回る者の割合を算出する。 (4) 栄養素の過剰摂取の評価では、摂取量が UL を上回る者の割合を算出する。〔○〕 (5) 生活習慣病の発症予防を目的とした評価では、集団の摂取量の平均値が DG の範囲外にあるかを確認する。
第 2 回問題 151 地域における脳血管疾患予防を目的とした公衆栄養プログラムの評価項目と評価の種類の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 地域のスーパーにおける減塩商品の売上げが増加したか ――― 経済評価 (2) 高血圧の者の割合が減少したか ――― 影響評価 (3) プログラムへの参加者が増加したか ――― 経過評価 〔○〕 (4) 脳血管疾患による死亡率が減少したか ――― 影響評価 (5) 運動習慣がある者の割合が増加したか ――― 結果評価	問題 151 プリシード・プロシードモデルに基づいた、成人を対象とした肥満改善プログラムを実施した。プログラム終了時の評価項目である。経過評価の指標として、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 肥満者(BMI 25 kg/m ² 以上)の割合 (2) 脂質異常症の者の割合 (3) 主食・主菜・副菜がそろった食事をする者の割合 (4) 食品購入時に栄養成分表示を見る者の割合 (5) プログラムに継続して参加した者の割合 〔○〕
第 1 回問題 153 健康増進法に基づき、管理栄養士を置かなければならない特定給食施設である。正しいのはどれか。1 つ選べ。 (1) 1 回 200 食を提供する病院 (2) 1 回 100 食を提供する保育所 (3) 1 回 100 食を提供する事業所 (4) 1 回 300 食を提供する養護老人ホーム (5) 1 回 300 食を提供する介護老人保健施設 〔○〕	問題 154 健康増進法に基づき、管理栄養士を置かなければならない特定給食施設である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 3 歳以上の児に昼食 100 食を提供する保育所 (2) 朝食、夕食でそれぞれ 250 食を提供する社員寮 (3) 朝食 30 食、昼食 300 食を提供する大学の学生食堂 (4) 朝食 50 食、昼食 450 食、夕食 100 食を提供する社員食堂 (5) 朝食、昼食、夕食合わせて 800 食を提供する病院 〔○〕
第 2 回問題 157 経営管理のプロセスの 5 要素に関する記述である。誤っているのはどれか。1 つ選べ。 (1) 計画とは、経営資源を活用した目標を設定し達成するための計画を立てることである。 (2) 組織化とは、権限や責任を明確化し、効率よく機能する組織を編成することである。 (3) 指揮とは、適切な指示をし、組織を効率よく機能させることである。 (4) 評価とは、計画に基づいて実行されているかを確認することである。〔×〕 (5) 統制とは、規則に沿って行われているかを監督することである。	問題 156 コンベンショナルシステムからセントラルキッチンシステムに移行することになった。移行計画と経営管理のプロセスとの組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 経営方針に基づく移行計画の策定 ――― 指揮 (2) 移行計画を実行するための担当業務の明確化 ――― 計画 (3) 移行計画の目標に向けた指導 ――― 調整 (4) 移行計画進行中に発生した問題の担当者間での協議 ――― 組織化 (5) 移行計画進行中の、経営方針に適合しない実施活動の制限 ――― 統制 〔○〕
第 2 回問題 162 給食における栄養・食事管理の評価に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 栄養出納表から、一定期間の給与栄養量を評価する。〔○〕 (2) 利用者ごとの残菜量から、対象者の給与栄養目標量を評価する。 (3) 検査簿の記録から、個人の摂取量を評価する。 (4) 盛り付け誤差から、栄養状態の変化を評価する。 (5) 栄養管理報告書から、利用者の満足度を評価する。	問題 161 給食管理で用いる帳票とその評価項目の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。 (1) 食材料費日計表 ――― 食品群別の使用量 (2) 食品受払簿 ――― 食品構成 (3) 検査簿 ――― 給食利用者の栄養状態 (4) 栄養出納表 ――― 一定期間の給与栄養素量 〔○〕 (5) 栄養管理報告書 ――― 個人の食事摂取量

2022 年かんもしの問題

第 1 回問題 162

給食の品質管理とその具体例の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 予定献立表の作成 ————— 適合品質
- (2) 実施献立表の内容 ————— 設計品質
- (3) 提供する食事の原価計算 ————— 総合品質
- (4) 調製された汁物の塩分濃度 ————— 適合品質 (○)
- (5) 従業員の満足度 ————— 総合品質

第 2 回問題 166

給食運営におけるオペレーションシステムまたは調理システムとその特徴の組合せである。誤っているのはどれか。1 つ選べ。

- (1) ニュークックチルシステム ————— 加熱調理後真空包装し、再加熱して提供する。〔×〕
- (2) アッセンブリーシステム ————— 調理済み食品や加工食品を再加熱し提供する。
- (3) クックサーブシステム ————— 加熱調理後、そのまま提供する。
- (4) クックフリーズシステム ————— 加熱調理後急速冷凍し、再加熱して提供する。
- (5) セントラルキッチンシステム ————— 1 か所の施設で調理後、各施設へ配送し提供する。

第 36 回(2022 年)管理栄養士国家試験問題

問題 162

給食の品質管理における評価項目と品質の種類の組合せである。

最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 出来上がった汁物の調味濃度 ——— 設計品質
- (2) 盛り残した量 ————— 設計品質
- (3) 提供時の温度 ————— 適合 (製造) 品質 (○)
- (4) 利用者の満足度 ————— 適合 (製造) 品質
- (5) 献立の栄養成分値 ————— 総合品質

問題 165

給食のオペレーションシステムに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) コンベンショナルシステムは、サテライトキッチンで盛付け作業を行う。
- (2) クックサーブシステムは、調理後、冷凍保存するシステムである。
- (3) クックチルシステムは、クックサーブシステムに比べ、労働生産性が低下する。
- (4) クックフリーズシステムは、前倒し調理による計画生産が可能である。〔○〕
- (5) アッセンブリーサーブシステムでは、調理従事者の高い調理技術が必要である。

2022 年 4 月 28 日時点